

サイバーセキュリティ株式オープン

(為替ヘッジあり)

(為替ヘッジなし)

(為替ヘッジあり)予想分配金提示型

(為替ヘッジなし)予想分配金提示型

追加型投信／内外／株式

(注)販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。

組入全銘柄のご紹介

2025年5月



・サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)を「(為替ヘッジあり)」、サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)を「(為替ヘッジなし)」、サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)予想分配金提示型を「(為替ヘッジあり)予想分配金提示型」、サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)予想分配金提示型を「(為替ヘッジなし)予想分配金提示型」ということがあります。また、これらを総称して「当ファンド」、各々を「各ファンド」ということがあります。

本資料の見方

本資料では各銘柄の業種を以下のアイコンと色で表示しています。また、各銘柄のご紹介では下記の内容を掲載しており、投資のポイントは、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー(以下、「ヴォヤ」ということがあります。)のコメントを基に作成しております。

業種名とアイコン

(業種はGICS(世界産業分類基準)によるものです。【GICS(世界産業分類基準)について】をご覧ください。)

ソフトウェア・サービス

テクノロジー・ハードウェアおよび機器

メディア・娯楽

半導体・半導体製造装置

一般消費財・サービス

商業・専門サービス



組入順位

銘柄名

ティッカーシンボル

国・地域*1

業種

組入比率*2

1 クラウドストライク・ホールディングス

CRWD US



6.7%

【概要】サイバーセキュリティ製品・サービス会社。エンドポイントへのクラウド提供の保護、クラウドワークロード、アイデンティティとデータ、主要脅威インテリジェンス、管理セキュリティサービス、IT運営管理、脅威ハンティング、ゼロトラスト・アイデンティティ保護、およびログ管理を提供する。世界各地で事業を展開。

【視点】同社の商品“CrowdStrike Falcon”は、全顧客からのデータがクラウドソースとなり、それを用いてAI(人工知能)やマシン・ラーニング・アルゴリズムの改善に活用。クラウド活用の加速から同社には極めて堅調な成長機会があると考える。



ヴォヤの「投資のポイント」

事業内容

*1 国・地域はBloombergのリスク所在国によります。

| 「国・地域」凡例 | |
|----------|-------|
| | 米国 |
| | カナダ |
| | イスラエル |
| | 日本 |

売上高と株価の推移

売上高は、各銘柄毎に確認できる2020年以降の各年の実績値および2027年までの予想値(Bloomberg予想、2025年4月2日時点)から正確性を考慮して記載しています。

株価(折れ線グラフ)は、2019年3月末～2025年3月末の期間で取得可能な月末値を記載しています。

*2 組入比率は、「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」(2025年3月末時点)の純資産総額に対する割合です。

(出所)Bloombergのデータ、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのコメントを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

組入全銘柄のご紹介 ~2025年3月末時点~

「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」組入全銘柄

(組入銘柄数:42銘柄)

| 銘柄名 | ティッカー シンボル | 業種 | 国・ 地域 | 組入 比率 | 銘柄名 | ティッカー シンボル | 業種 | 国・ 地域 | 組入 比率 |
|----------------------------|---------------|----|----------|----------|--------------------------|---------------|----|----------|----------|
| 1 クラウドストライク・ホールディングス | CRWD US | | | 6.7 % | 26 アリスタ・ネットワークス | ANET US | | | 1.1 % |
| 2 クラウドフレア | NET US | | | 6.7 % | 27 ブーズ・アレン・ハミルトン・ホールディング | BAH US | | | 1.1 % |
| 3 フォーティネット | FTNT US | | | 5.9 % | 28 クオリス | QLYS US | | | 1.1 % |
| 4 サイバーアーク・ソフトウェア | CYBR US | | | 5.6 % | 29 エラスティック | ESTC US | | | 1.1 % |
| 5 パロアルトネットワークス | PANW US | | | 4.9 % | 30 EPAMシステムズ | EPAM US | | | 1.0 % |
| 6 ゼットスケラー | ZS US | | | 4.8 % | 31 アンフェノール | APH US | | | 0.9 % |
| 7 ブロードコム | AVGO US | | | 3.8 % | 32 マイクロン・テクノロジー | MU US | | | 0.9 % |
| 8 オクタ | OKTA US | | | 3.7 % | 33 CACIインターナショナル | CACI US | | | 0.8 % |
| 9 シスコシステムズ | CSCO US | | | 3.7 % | 34 テナブル・ホールディングス | TENB US | | | 0.8 % |
| 10 センチネルワン | S US | | | 3.4 % | 35 セイルポイント | SAIL US | | | 0.8 % |
| 11 ルーブリック | RBRK US | | | 3.4 % | 36 サムサラ | IOT US | | | 0.8 % |
| 12 チェックポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ | CHKP US | | | 3.1 % | 37 モンゴDB | MDB US | | | 0.7 % |
| 13 ブラックベリー | BB US | | | 2.9 % | 38 トレンドマイクロ | 4704 JP | | | 0.7 % |
| 14 パロニス・システムズ | VRNS US | | | 2.7 % | 39 コンフルエント | CFLT US | | | 0.6 % |
| 15 セールスフォース | CRM US | | | 2.7 % | 40 データドッグ | DDOG US | | | 0.5 % |
| 16 マイクロソフト | MSFT US | | | 2.5 % | 41 ジェイフログ | FROG US | | | 0.5 % |
| 17 サービスナウ | NOW US | | | 2.4 % | 42 マーベル・テクノロジー | MRVL US | | | 0.4 % |
| 18 ダイナトレース | DT US | | | 2.3 % | | | | | |
| 19 スノーフレーク | SNOW US | | | 2.2 % | | | | | |
| 20 F5 | FFIV US | | | 1.9 % | | | | | |
| 21 コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ | CTSH US | | | 1.9 % | | | | | |
| 22 パランティア・テクノロジーズ | PLTR US | | | 1.7 % | | | | | |
| 23 アトラシアン | TEAM US | | | 1.6 % | | | | | |
| 24 アマゾン・ドット・コム | AMZN US | | | 1.5 % | | | | | |
| 25 アルファベット | GOOG US | | | 1.3 % | | | | | |

【各ファンドのマザーファンド組入比率】(2025年3月末現在)

| ファンド名 | 組入比率 |
|--------------------|-------|
| (為替ヘッジあり) | 97.4% |
| (為替ヘッジなし) | 99.7% |
| (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 | 97.4% |
| (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型 | 99.7% |

■上記は、各ファンドの主たる投資対象である「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」のデータを掲載しています。■業種はGICS(世界産業分類基準)によるものです。【GICS(世界産業分類基準)について】をご覧ください。■原則として、比率は純資産総額に対する割合です。■上記は当ファンドの理解を深めていただくため、2025年3月末時点の組入全銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

組入全銘柄のご紹介 ~2025年3月末時点~

1 クラウドストライク・ホールディングス

【概要】サイバーセキュリティ製品・サービス会社。エンドポイントへのクラウド提供の保護、クラウドワークロード、アイデンティティとデータ、主要脅威インテリジェンス、管理セキュリティサービス、IT運営管理、脅威ハンティング、ゼロトラスト・アイデンティティ保護、およびログ管理を提供する。世界各地で事業を展開。

【視点】同社の商品“CrowdStrike Falcon”は、全顧客からのデータがクラウドソースとなり、それを用いてAI(人工知能)やマシン・ラーニング・アルゴリズムの改善に活用。クラウド活用の加速から同社には極めて堅調な成長機会があると考えられる。

CRWD US   **6.7%**



2 クラウドフレア

【概要】ソフトウェアソリューション会社。ソフトウェアソリューションを設計、開発する。負荷分散、ビデオストリーミング、セキュリティ、分析、ドメイン登録用のプラットフォームを提供。世界各地で事業を展開する。

【視点】従来のサービスに加え、エッジ(ネットワーク端末)向けストレージに新しい機能を追加。開発環境の効率化に直結することから、さらに多くの開発者が同社のプラットフォームを活用することで、同社の収益機会が増えると考えている。

NET US   **6.7%**



3 フォーティネット

【概要】ネットワーク用のセキュリティ機器、関連ソフトウェア、購読サービスを提供するネットワーク用セキュリティ・ソリューションのプロバイダー。幅広いセキュリティ技術を統合したシステムを提供。

【視点】主力商品であるFortiGate(フォーティゲート)はさまざまな脅威に対するネットワークの保護が可能。高い技術力や特許による競争力の強化にもかかわらず、安定的なサービス利用料による収益貢献が過小評価されていると判断。

FTNT US   **5.9%**



4 サイバーアーク・ソフトウェア

【概要】ITセキュリティ・ソリューションを手掛ける企業。組織の特権アカウントをサイバー攻撃から保護するサービスを提供。

【視点】サイバー攻撃の標的になりやすい組織の極めて重要なデータベースを防御しており、市場規模の拡大等を考慮すると、収益成長が過小評価されている可能性があるかと判断。

CYBR US   **5.6%**



5 パロアルトネットワークス

【概要】ネットワーク用セキュリティ・ソリューションのプロバイダー。アプリケーションの識別と制御、コンテンツのスキャンによる脅威の防止、データ漏えいの防止、アプリケーション、ユーザー、コンテンツの総合的な可視化を実現するファイアウォールを提供。世界中で事業を展開。

【視点】新商品による新規顧客の獲得に加えて、既存顧客からの更新需要も収益に貢献。生産性のさらなる向上により、来期以降の収益も期待される。

PANW US   **4.9%**



6 ゼットスケラー

【概要】セキュリティサービス企業で、クラウドをベースとしたプラットフォームを提供。このプラットフォームは、ウェブ・モバイルセキュリティ、脅威対策、クラウド・アプリケーションの可視化等に対応するユーザーやアプリケーションを保護するサービス。

【視点】オフィス外(自宅やサテライトオフィスなど)で働く人が増え、クラウドの活用が進んでいることから、サイバー攻撃からユーザーやアプリケーションを保護する重要性がますます高まっており、その恩恵を受けると期待。

ZS US   **4.8%**



■上記は当ファンドの理解を深めていただくため、2025年3月末時点の組入全銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■組入比率は、「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の値です。(ノ)

7 ブロードコム

AVGO US



3.8%

【概要】半導体・インフラソフトウェアソリューションメーカー。ストレージ・アダプター、コントローラー、ネットワークング・プロセッサ、モーションコントロール・エンコーダ製品、光センサーのほか、複雑なハイブリッド環境を最新化、最適化、および安全を確保するためのインフラやセキュリティソフトウェアを提供。

【視点】半導体部門は、通信・車載向けからクラウド、AI、IoT（モノのインターネット）等非常に広範なニーズに対して買収で獲得した幅広い製品群で売上成長を続けていることに加え、ソフトウェア事業ではシマンテック社の企業向け事業買収により同社全体の売上成長の大きな部分を占めるようになりつつある点を評価。



8 オクタ

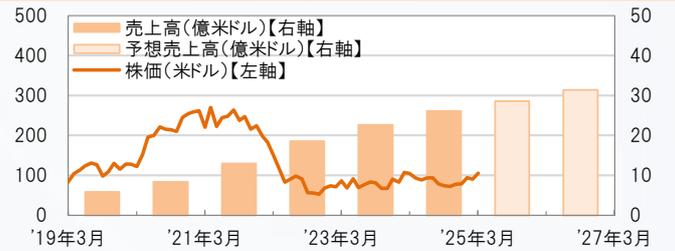
OKTA US



3.7%

【概要】インターネット・アプリケーション・ソフトウェア開発会社。自動化されたユーザー管理、モバイルID、マルチファクター認証、およびリポートソフトウェアを提供。

【視点】多種多様なウェブサービスに対し、一組のIDとパスワードの認証によって利用可能にする、ユーザーIDを管理するプラットフォームを提供するビジネスを展開しており、顧客のクラウドによるID管理への移行需要の恩恵を受けると期待。



9 シスコシステムズ

CSCO US



3.7%

【概要】ネットワーク機器メーカー。情報テクノロジーとネットワーク関連の各種サービスを提供。企業向けのネットワークセキュリティ、ソフトウェア開発、データコラボレーション、クラウドコンピューティング、その他関連サービスを手掛ける。米国で事業を展開。

【視点】ネットワーク管理やセキュリティ分野において重要な位置付けにあり、安定的な成長と収益性を実現できると考える。定期更新型モデルへの移行により、さらなる収益やキャッシュ・フローの改善が見込まれる。



10 センチネルワン

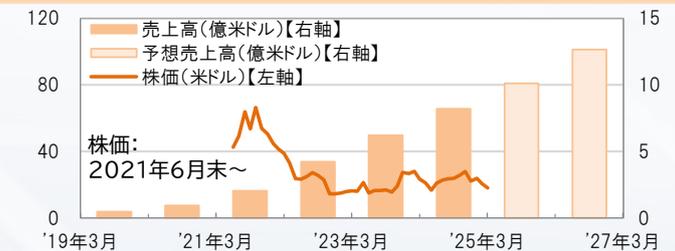
S US



3.4%

【概要】拡張性のあるAI搭載のプラットフォームによって、エンドポイント、クラウドワークロード、IoTデバイス全体の防御、脅威検知などのサイバー・セキュリティ・ソリューションを提供。世界で事業を展開。

【視点】エンドポイント・プロテクション・プラットフォーム市場の成長から恩恵を受け、長期的に業績成長を達成していくと期待。



11 ルーブリック

RBRK US



3.4%

【概要】クラウドデータ管理およびデータセキュリティ企業として事業を展開。企業がサイバー攻撃、悪意の内部者、業務の中断、クラウドモビリティ、規制コンプライアンスに対するレジリエンスを達成するのに役立つプラットフォームを提供。世界の政府、医療、法律、金融業界にサービスを提供。

【視点】データ・セキュリティやデータ・リカバリーを提供し企業のレジリエンスの強化を支援しており、今後の売上高や利益成長が期待できると考えている。



12 チェックポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ

CHKP US



3.1%

【概要】ITセキュリティの多様なソフトウェアとハードウェア商品の開発・販売・支援を手掛けるインターネットセキュリティ会社。ネットワークとゲートウェイセキュリティ、データ・エンドポイント・セキュリティおよび管理ソリューションを提供。

【視点】安全な内部および遠隔コミュニケーションのためのVPN（バーチャル・プライベート・ネットワーク）の設定を可能とする製品等を提供。長期的に安定した成長が可能と判断。



(出所) Bloombergのデータ、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのコメントを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

(ア) ■上記のコメントは作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

組入全銘柄のご紹介 ~2025年3月末時点~

13 ブラックベリリー

【概要】インテリジェントセキュリティソフトウェア・ソリューション会社。サイバーセキュリティ、安全性、データプライバシーソリューション向けの人工知能および機械学習のほか、エンドポイントセキュリティと管理、暗号化、組み込みシステムを提供する。世界各地の政府および企業部門で事業を展開。

【視点】同社の組み込みシステムは、自動車や産業オートメーション、医療サービスなどで利用されており、企業が、安全性、セキュリティ、信頼性を犠牲にすることなく、革新的なアプリケーションを作り、新しい収益源を生み出し、革新的なビジネスモデルを立ち上げることを可能にしている。

BB US



2.9%



14 バロニス・システムズ

【概要】データ・セキュリティ・ソフトウェア・ソリューションの設計・開発を行うソフトウェア会社。文書、メディアファイルなどのビジネスデータを整理、管理、保護するデータ管理システムを提供。世界各国で事業を展開。

【視点】データ管理や保護のためのソフトウェア設計・開発に強み。成長を続けるデータ統制の分野ではリーダー的存在にあり、長期間に亘って高い収益成長が可能と考える。EU(欧州連合)のGDPR(一般データ保護規則)の実施に伴う市場の拡大も追い風。

VRNS US



2.7%



15 セールスフォース

【概要】クラウド型ソフトウェア会社。販売、カスタマーサービス、マーケティング自動化、分析、およびアプリケーション開発に注力する、顧客関係管理ソフトウェアとアプリケーションを開発する。世界各地で事業を展開。

【視点】すべての製品にセキュリティ機能が組み込まれているだけでなく、トラストやコンプライアンスなどのレイヤーを追加するセキュリティ・ツールも提供している。収益性を重視する姿勢に転じており、同社の今後の利益成長に期待している。

CRM US



2.7%



16 マイクロソフト

【概要】ソフトウェア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供。世界各地で事業を展開。

【視点】クラウドサービスのセキュリティソリューションに強みがあるため、クラウド需要の拡大に伴うクラウド業界における認知度の高まりや、規模の大きさを活かした高い収益性が見込める。加えて、付随サービスの展開による成長の加速も期待される。

MSFT US



2.5%



17 サービスナウ

【概要】企業向け情報技術管理ソフトウェアメーカー。企業運営のデジタルワークフロー管理を支援するクラウドコンピューティング・プラットフォームの設計、開発、販売を手掛ける。世界各地で事業を展開。

【視点】IT、人事、法務、会計、顧客サービスなど企業における様々なプロセス自動化のサポートや、AIを活用したセキュリティ強化に強み。各種ITサービス管理を通じて顧客も拡大しており、セキュリティをはじめとしたワークフロー管理領域への利用の増加に期待。

NOW US



2.4%



18 ダイナトレース

【概要】子会社を通じて、エンタープライズクラウド向けのソフトウェア・インテリジェンス・プラットフォームを開発。顧客がIT事業の最新化・自動化、高品質なソフトウェアの迅速な開発と販売、および優れた事業成果に向けたユーザーの経験値向上を実現できるソフトウェア・インテリジェンス・プラットフォームを提供。

【視点】同社が注力するモニタリング市場をポジティブにみており、包括的なモニタリング・プラットフォームを提供する同社の今後の利益成長に期待。

DT US



2.3%



■上記は当ファンドの理解を深めていただくため、2025年3月末時点の組入全銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■組入比率は、「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の値です。(ア)

19 スノーフレイク

SNOW US



2.2 %

【概要】 伝統的な分析データベースを大幅に刷新する極めて先進的なクラウド・ベースのアーキテクチャを構築し、業界を変革するテクノロジーで、分析の仕事量に関するデータの蓄積やリソースの制約等の古い問題を解決する。世界各地で事業を展開。

【視点】 同社は、カスタマイズ水準とセキュリティ機能の利用可能レベルが異なる3段階のサービス(スタンダード、エンタープライズ、ビジネス・クリティカル)を提供。クラウド化やクラウド向けセキュリティ・ソリューションの需要の高まりの恩恵を受け、今後数年、急速に成長すると考える。



20 F5

FFIV US



1.9 %

【概要】 データ・センターの処理やセキュリティを維持する同社の製品には、ADC (アプリケーション・デリバリー・コントローラー) やロード・バランサー (分散処理) に使用されるソフトウェアなどが含まれ、データ・センターやクラウド環境の柔軟な利用に対する需要の高まりに応える。

【視点】 同社はアプリケーション配信の最適化やネットワーク負荷の軽減、パフォーマンスの向上などの製品を提供し、データセンターやクラウド環境での効率的な運用を支援している。また、マイクロソフト等の大手企業との提携や、セキュリティ機能強化により市場を拡大している点を評価。



21 コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ

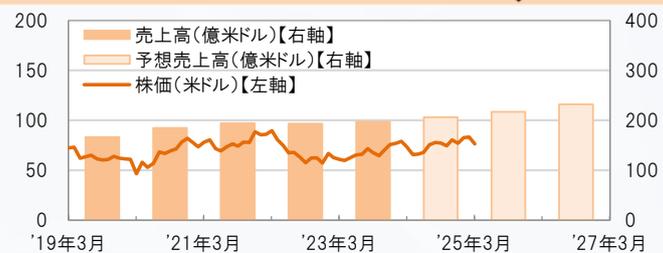
CTSH US



1.9 %

【概要】 人工知能、ビジネスプロセスソリューション、クラウド、コア・モダナイゼーション (基幹システムの改善)、サイバーセキュリティ、デジタル戦略、企業プラットフォーム、インフラサービスを提供。世界各地で事業を展開。

【視点】 コスト管理の徹底により利益率の改善が進む。近年のコストの高まりを背景に顧客企業は高い事業効率を求めて生成AIを活用したワークフローの改善に関心を強めており、将来的な同分野への投資増加を通じて同社が恩恵を受けると判断。



22 パランティア・テクノロジーズ

PLTR US



1.7 %

【概要】 情報分析ソフトウェアを開発するソフトウェア開発会社。構造化、非構造化、相関的、時間的、および地理空間データを含む、さまざまな種類のデータをサポートするソリューションを提供。

【視点】 4つのソフトウェア・プラットフォームを通じて、リアルタイムのデータ分析を提供。特に2023年に公開したAIP (AIプラットフォーム) の需要は堅調で、企業の業務プロセスへのAI導入において競争力のあるソフトウェアを提供していることを評価。



23 アトラシアン

TEAM US



1.6 %

【概要】 プロジェクト管理、コラボレーション、問題追跡、統合、展開、およびサポートサービスのためのエンタープライズソフトウェアプラットフォームを設計および開発し提供するソフトウェア企業。世界中にサービスを提供。

【視点】 同社はプロジェクト管理や企業内のチーム・コラボレーションを促進するツールを専門とするソフトウェアを主力としており、クラウド製品へのアップグレードや移行に取り組む顧客が増加していることや、製品にセキュリティを組み込みセキュリティ対策にも重きを置いている点を評価。



24 アマゾン・ドット・コム

AMZN US



1.5 %

【概要】 多岐に亘る製品を販売するオンライン小売会社。主な製品は、書籍、音楽、コンピューター、電子機器、家庭・園芸用品等。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウド・プラットフォーム・サービスも提供。

【視点】 eコマースおよびクラウド・インフラの両市場において競争力を有している。顧客のサービス上の不満解消が進捗していることから、小売セクターのマーケットシェアの拡大の継続が期待され、またグローバルなクラウド・ビジネスも同社の成長のエンジンとして期待している。



(出所) Bloombergのデータ、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのコメントを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

(ア) ■上記のコメントは作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

組入全銘柄のご紹介 ~2025年3月末時点~

25 アルファベット

【概要】ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウェア製品などを子会社を通じて提供。

【視点】クラウド利用顧客に対し様々なセキュリティ・ソリューションを提供。さらに、広告プラットフォームの安全のために、人工知能を利用。同社はクラウド市場での大手になっており、同社のサービスに対する需要は伸びていくと考えている。

GOOG US   1.3%

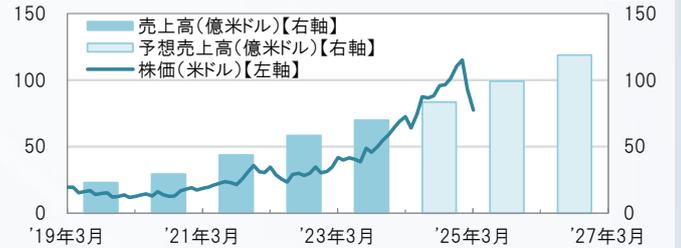


26 アリスタ・ネットワークス

【概要】クラウドネットワークング会社。大規模データセンター、AI、キャンパス・ネットワーク、ルーティング環境向けの高度な自動化、分析、セキュリティ機能による監視・ネットワーク検出のためのルーティングやソフトウェアソリューションを通じて、データセンターおよびキャンパス・ネットワークに製品を提供。

【視点】データセンター向けなどの高速ネットワークスイッチやセキュリティ開発・販売に強み。同社のソリューションは競争力が高く、データセンター強化の流れから恩恵を受けることに期待。パロアルトネットワークスとの提携や、経営陣のビジネス参入・撤退の判断も高く評価。

ANET US   1.1%



27 ブーズ・アレン・ハミルトン・ホールディング

【概要】経営・技術コンサルティング会社。米国の防衛・諜報関連機関および民間企業向けに、情報技術、諜報およびオペレーション分析、モデリングとシミュレーション、組織改革等のコンサルティングサービスを提供。

【視点】米国政府はテクノロジー・システムのアップグレードやサイバーセキュリティ対策向けに支出を増やしており、今後数年間その恩恵を受けていくと考える。

BAH US   1.1%



28 クオリス

【概要】ITセキュリティ上のリスク管理およびコンプライアンス管理ソリューション会社。脆弱性管理、企業コンプライアンス、ウェブアプリケーションのチェック、破壊工作ソフト探知、関連セキュリティ製品を提供。米国で事業を展開。

【視点】ITに関するセキュリティリスクや法令順守の管理ソリューションに強み。同社の脆弱性管理における強みを他のセキュリティサービスに展開し、さらなる顧客の拡大が可能と考える。

QLYS US   1.1%



29 エラスティック

【概要】監視システム、セキュリティ分析、企業検索、クラウドコンピューティング、およびオープンソースアプリケーションパフォーマンス監視ソリューションを手掛けるソフトウェア開発会社。米国で事業を展開。

【視点】顧客が高速でデータを検索し、様々な分析できるよう支援する技術を提供していることを評価。

ESTC US   1.1%



30 EPAMシステムズ

【概要】ITサービス会社。ソフトウェア開発、アウトソーシングサービス、電子商取引、企業関係管理およびコンテンツ管理ソリューションを提供。米国で事業を展開。

【視点】ソフトウェア開発支援サービスなどの幅広いサービス提供の一部として、顧客のデータ保護を支援するサービスも提供しており、長期的な売上高と利益成長が期待できると考えている。

EPAM US   1.0%



■上記は当ファンドの理解を深めていただくため、2025年3月末時点の組入全銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■組入比率は、「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の値です。(ア)

31 アンフェノール

【概要】コネクタ・メーカー。電氣的な各種コネクタ、光ファイバー・コネクタ、相互接続システム、同軸ケーブル、フラットリボン・ケーブルなどを設計、製造、販売。製品は電話、無線、データ通信システム、ケーブルテレビ・システム、商用・軍用・航空宇宙用電子機器などに使用される。

【視点】同社のコネクタ（接続部品）は電子部品やソフトウェアと接続することで暗号化や認証、アクセス制御などのセキュリティ機能を高め安全な通信チャネルの確立に貢献しており、AIやデータセンター向けの製品需要の拡大を受け長期的に業績成長すると期待。

APH US



0.9%



32 マイクロン・テクノロジー

【概要】子会社を通じて、DRAMチップ、SRAMチップ、フラッシュメモリなどの各種メモリーや、ストレージ製品を製造、販売する半導体企業。

【視点】同社は、データ侵害などのセキュリティ脅威からデータを保護するMicron SSD(ソリッドステートドライブ)などの安全なストレージ・デバイスを提供。また、より多くのセキュリティ機能を含む新しいメモリー・チップの開発を進めるなど、豊富な成長ドライバーを持つことを評価。

MU US



0.9%



33 CACIインターナショナル

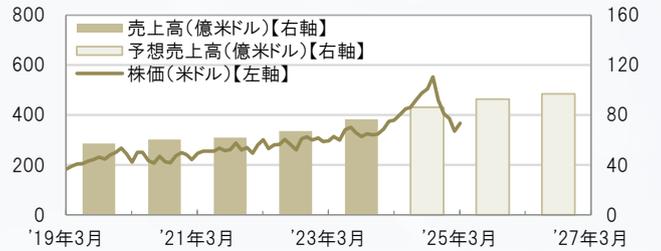
【概要】ITサービス会社。システムインテグレーション、情報の安全性確保、リエンジニアリング、ロジスティクスおよびエンジニアリング・サポート、eコマースなどのソリューションを手掛ける。北米と西欧の官公庁や企業等が主な顧客。

【視点】防衛ITセクターの需要は高まりつつあり、同社が同分野に注力していくことで、同社の利益率の改善につながっていくと見ている。また同社には、株主へのキャッシュ・リターンを増やすとともに、M&A戦略を継続する余地が十分にあると見ている。

CACI US



0.8%



34 テナブル・ホールディングス

【概要】アプリケーションやクラウド・ベースのセキュリティソリューションを世界中の金融、ヘルスケア、小売、エネルギー、教育関連企業に提供。

【視点】サイバーセキュリティやリスク・コンプライアンスで長期にわたる成長機会があり、製品の種類を増やしているため、幅広いプラットフォームを提供する企業になる可能性があるかと判断。

TENB US



0.8%



35 セイルポイント・テクノロジーズ・ホールディングス

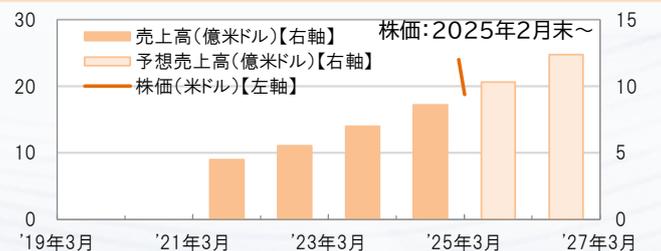
【概要】企業のデジタルID管理に関するソリューションを提供。顧客である企業が、雇用者・契約者・ビジネスパートナーやその他のユーザーに、安全に管理されたデジタルIDを与えることで、日々変更される企業へのアクセス権を管理できるようにするプラットフォームを提供。世界各地でサービスを展開。

【視点】企業がアプリケーションとデータへのアクセスを簡単に管理・保護できるようにするID管理セキュリティ・プラットフォームを提供。AIと機械学習を活用し、ID管理の複雑なプロセスを自動化していることを評価。

SAIL US



0.8%



36 サムサラ

【概要】IoT関連のハードウェアおよびソフトウェアのプラットフォームを開発。GPSフリートラッキング、車載カメラ、冷蔵トレーラーのモニタリング、Wi-Fiホットスポットサービスを提供。世界中の顧客にサービスを提供。

【視点】コネクティッド・オペレーション・クラウドによって、企業の安全性、効率性、持続可能性の向上を支援する先進技術を提供していることから、今後の成長が期待される。

IOT US



0.8%



(出所) Bloombergのデータ、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのコメントを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

(注) ■上記のコメントは作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

組入全銘柄のご紹介 ~2025年3月末時点~

37 モンゴDB

【概要】汎用データベース・プラットフォーム開発会社。導入の自動化・監視・バックアップ管理プラットフォームを提供するオープンソース・データベース開発のほか、エンタープライズソフトウェア統合、プラットフォーム認証、および商業用ライセンスを手掛ける。

【視点】プラットフォームのデータを保護するための認証、暗号化、アクセス制御などの機能も提供しており、ドキュメント指向のデータベース技術とともにデータの保護においても存在感を高めつつあることを評価。

MDB US



0.7%



38 トレンドマイクロ

【概要】コンピューターウイルス対策およびインターネット用のセキュリティソフトウェアの開発・販売を手掛けるコンピューター用セキュリティソフトウェア会社。米国・欧州・アジア・中南米で製品を販売する。

【視点】PC、携帯端末、ネットワークにおいて、ウイルス等からデータやPCなどを保護するソフトウェアに強み。通信事業者などからセキュリティサービスのアウトソースも受託している。アンチウイルスソフトの日本のリーディングカンパニーであり、今後グローバル展開による収益の改善も期待。

4704 JP



0.7%



39 コンフルエント

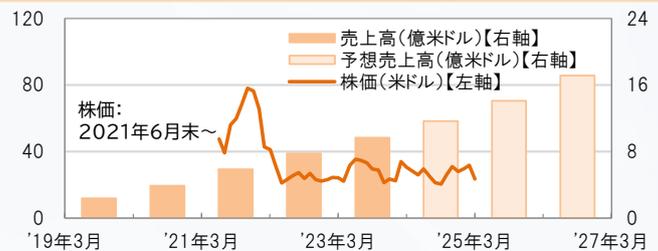
【概要】新たなカテゴリのデータインフラを提供するソフトウェア会社。リアルタイムの中央集中システムを中心に、すべてのアプリケーション、システム、およびデータレイヤーを接続するほか、サブスクリプションやサービスを販売する。世界各地で事業を展開。

【視点】DX(デジタル・トランスフォーメーション)、アプリケーションの開発、AIの利用において、データ・ストリーミング技術の重要性が高まっていることから、同社は長期的に魅力的な成長を達成していくと見ている。

CFLT US



0.6%



40 データドッグ

【概要】拡大を続ける企業システムのクラウド化において、高いモニタリング能力を武器に、インフラやアプリケーション動作状況に関する、顧客のリアルタイム・モニタリングのログ管理を統合・自動化するクラウド・ベースのモニタリング・ソリューションを提供。

【視点】急速に成長するクラウドインフラ・モニタリング市場で蓄積したノウハウを生かし、新たにセキュリティ市場に参入したことで、今後数年間にわたり同社の売上高と利益は堅調に拡大すると考えられる。

DDOG US



0.5%



41 ジェイフロッグ

【概要】開発者が日常的に使用している主要なパッケージフォーマットのバージョンアップを、開発者が意識することなく、自動で実行するツールを提供するソフトウェア開発会社。世界各地で事業を展開。

【視点】同社の事業において、開発から展開までのプロセスにおけるセキュリティの拡大に力を入れていることを評価している。

FROG US



0.5%



42 マーベル・テクノロジー

【概要】半導体および関連技術の開発・生産を行う電子部品メーカー。セキュリティとネットワークプラットフォーム、安全なデータ処理、ネットワークング、ストレージソリューションを世界の顧客に提供する。

【視点】同社は特に衛星システム、ロボティクス、ビッグデータ、地球観測、GPSナビゲーションなどの新しいテーマにおける先進技術に対する需要や、人工知能(AI)に対する需要の増加などから恩恵を受けると見ている。

MRVL US



0.4%



■上記は当ファンドの理解を深めていただくため、2025年3月末時点の組入全銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。■組入比率は、「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の値です。(ア)

(出所)Bloombergのデータ、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのコメントを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
(ノ)■上記のコメントは作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

日本を含む世界の株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。

ファンドの特色

✓ 特色1

主として日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業*の株式に投資を行います。

■株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定します。

■株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。

*当ファンドにおいては、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。

※実際の運用はサイバーセキュリティ株式マザーファンドを通じて行います。

✓ 特色2

株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。

■ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーは、米国の金融グループであるヴォヤ・ファイナシャルの傘下にある、50年以上の運用実績を持つ米国の資産運用会社です。

●運用の指図に関する権限の委託を受ける者、委託の内容、委託の有無等については、変更する場合があります。

✓ 特色3

為替ヘッジの有無により、(為替ヘッジあり)、(為替ヘッジあり)予想分配金提示型、および(為替ヘッジなし)、(為替ヘッジなし)予想分配金提示型が選択できます。

■(為替ヘッジあり)、(為替ヘッジあり)予想分配金提示型は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。なお、為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨による代替ヘッジを行う場合があります。

■(為替ヘッジなし)、(為替ヘッジなし)予想分配金提示型は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

●販売会社によっては、一部のファンドのみ取扱う場合があります。くわしくは販売会社にご確認ください。

✓ 特色4

(為替ヘッジあり)、(為替ヘッジなし)は、年1回の決算時(6月6日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。(為替ヘッジあり)予想分配金提示型、(為替ヘッジなし)予想分配金提示型は、毎月の決算日(毎月6日(休業日の場合は翌営業日))の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。

(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし)

■分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

(為替ヘッジあり)予想分配金提示型

(為替ヘッジなし)予想分配金提示型

■分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

■原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

| 決算日の前営業日の基準価額 | 分配金額(1万口当たり、税引前) |
|--------------------|------------------|
| 11,000円未満 | 基準価額の水準等を勘案して決定 |
| 11,000円以上12,000円未満 | 200円 |
| 12,000円以上13,000円未満 | 300円 |
| 13,000円以上14,000円未満 | 400円 |
| 14,000円以上 | 500円 |

●基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。●分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。●基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。●上記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

<ファンドの仕組み>

運用はサイバーセキュリティ株式マザーファンドへの投資を通じて、主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場しているサイバーセキュリティ関連企業の株式へ投資するファミリーファンド方式により運用を行います。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク

株式の価格は、株式市場全体の動向のほか、発行企業の業績や業績に対する市場の見通しなどの影響を受けて変動します。組入株式の価格の下落は、基準価額の下落要因となります。

特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスク

ファンドは、特定のテーマ(サイバーセキュリティ関連企業の株式)に沿った銘柄に投資するため、株式市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なる場合があります。また、より幅広い銘柄に分散投資する場合と比べてファンドの基準価額が大きく変動する場合があります。

為替変動リスク

■(為替ヘッジあり)、(為替ヘッジあり)予想分配金提示型
組入外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨による代替ヘッジを行う場合があります。その場合、為替ヘッジ効果が得られない可能性や、円と当該通貨との為替変動の影響を受ける可能性があります。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨の金利より低いときには、これらの金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。

■(為替ヘッジなし)、(為替ヘッジなし)予想分配金提示型
組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

■ 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のペビエーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

■ リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行い、ファンド管理委員会およびリスク管理委員会においてそれらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を検討しています。また、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策を策定し流動性リスクの評価と管理プロセスの検証などを行います。リスク管理委員会は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

なお、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

信用リスク

株式の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、株式の価格が下落すること、配当金が減額あるいは支払いが停止されること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。

流動性リスク

株式を売買しようとする際に、その株式の取引量が十分でない場合や規制等により取引が制限されている場合には、売買が成立しなかったり、十分な数量の売買が出来なかったり、ファンドの売買自体によって市場価格が動き、結果として不利な価格での取引となる場合があります。

カントリー・リスク

ファンドは、新興国の株式に投資することがあります。新興国への投資は、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響などを受けることにより、先進国への投資を行う場合に比べて、価格変動・為替変動・信用・流動性のリスクが大きくなる可能性があります。

お申込みメモ・ファンドの費用

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。



お申込みメモ

| | |
|-------|--|
| 購入時 | 購入単位 販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。 |
| | 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。 |
| 換金時 | 換金単位 販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。 |
| | 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| | 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。 |
| 申込不可日 | 申込不可日 次に該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 |
| | 申込締切時間 原則として、午後3時30分までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。 |
| | 換金制限 ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。 |
| | 購入・換金申込受付の中止および取消し 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国・地域における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。 |
| 信託期間 | 信託期間 ■(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし) 無期限(2017年7月13日設定) ■(為替ヘッジあり)予想分配金提示型/(為替ヘッジなし)予想分配金提示型 2032年6月4日まで(2021年1月21日設定) |
| | 繰上償還 各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回るようになった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 |
| | 決算日 ■(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし) 毎年6月6日(休業日の場合は翌営業日) ■(為替ヘッジあり)予想分配金提示型/(為替ヘッジなし)予想分配金提示型 毎月6日(休業日の場合は翌営業日) |
| 収益分配 | 収益分配 ■(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし) 年1回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたって、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。) ■(為替ヘッジあり)予想分配金提示型/(為替ヘッジなし)予想分配金提示型 毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。 |
| | 課税関係 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA制度において、公募株式投資信託は一定の要件を満たした場合に、当該制度の適用対象となります。サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)は「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象です。販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。(為替ヘッジあり)予想分配金提示型/(為替ヘッジなし)予想分配金提示型はNISAの対象ではありません。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。 |
| その他 | スイッチング 各ファンド間でのスイッチングが可能です。販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。 手続・手数料等は、販売会社にご確認ください。なお、換金時の譲渡益に対して課税されます。 |



ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

| | | |
|-----|---------------|---|
| 購入時 | 購入時手数料 | 購入価額に対して、 上限3.30%(税抜 3.00%) 販売会社が定めます。 くわしくは、販売会社にご確認ください。 |
| | 換金時 | 信託財産留保額 |

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

| | | |
|-------|---------------------|---|
| 保有期間中 | 運用管理費用(信託報酬) | 日々の純資産総額に対して、 年率1.870%(税抜 年率1.700%) をかけた額 |
| | その他の費用・手数料 | 以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。 |

※ 運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、各ファンドの基準価額に反映されます。(為替ヘッジあり)/(為替ヘッジなし)については、毎計算期間の6か月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。(為替ヘッジあり)予想分配金提示型/(為替ヘッジなし)予想分配金提示型については、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。
※ 上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

- お客さま専用フリーダイヤル: 0120-151034
(受付時間/営業日の9:00~17:00)
- ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社情報一覧① ~投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは~

サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし) ①

(2025年3月31日現在)

| 商号 | 登録番号等 | ① | ② | ③ | ④ |
|-------------------------------------|---------------------------|---|---|---|---|
| アイザワ証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3283号 | ○ | ○ | | ○ |
| 株式会社あいち銀行 | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第12号 | ○ | | | |
| あかつき証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第67号 | ○ | ○ | ○ | |
| 阿波証券株式会社 | 金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号 | ○ | | | |
| 今村証券株式会社 | 金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第3号 | ○ | ○ | | |
| 岩井コスモ証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号 | ○ | ○ | ○ | |
| SMBC日興証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社大分銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第1号 | ○ | | | |
| OKB証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第191号 | ○ | | | |
| 岡三証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岡三にいがた証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号 | ○ | | | |
| 岡地証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号 | ○ | ○ | | |
| おかやま信用金庫 | 登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号 | ○ | | | |
| おさぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 沖縄総合事務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 株式会社沖縄海邦銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 沖縄総合事務局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| 株式会社鹿児島銀行(委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第2号 | ○ | | | |
| 九州FG証券株式会社 | 金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第18号 | ○ | | | |
| 極東証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第65号 | ○ | | | ○ |
| ぐんぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2938号 | ○ | | | |
| 株式会社京葉銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第56号 | ○ | | | |
| 寿証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第7号 | ○ | | | |
| 篠山証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第16号 | ○ | | | |
| 株式会社三十三銀行(インターネット専用) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第16号 | ○ | | | |
| GMOクリック証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第77号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社滋賀銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第11号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社静岡中央銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| 静岡東海証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第8号 | ○ | | | |
| 静銀ティーエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号 | ○ | | | |
| 七十七証券株式会社 | 金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第37号 | ○ | | | |
| 十六TT証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号 | ○ | | | |
| 株式会社常陽銀行(委託金融商品取引業者 めびき証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号 | ○ | | ○ | |
| 新大垣証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第11号 | ○ | | | |
| 株式会社スマートプラス(為替ヘッジなしのみ取扱) | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3031号 | ○ | ○ | | ○ |
| 大和証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| CHEER証券株式会社(為替ヘッジなしのみ取扱) | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3299号 | ○ | ○ | | |
| ちばぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号 | ○ | | | |
| 中銀証券株式会社 | 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第6号 | ○ | | | |
| 株式会社筑波銀行 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第44号 | ○ | | | |
| 東海東京証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社東京スター銀行 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第579号 | ○ | | ○ | |
| とうほう証券株式会社 | 金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第36号 | ○ | | | |
| 東洋証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号 | ○ | | | ○ |
| とちぎんTT証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第32号 | ○ | | | |
| 株式会社トマト銀行 | 登録金融機関 中国財務局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| 株式会社富山第一銀行 | 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第7号 | ○ | | | |
| 内藤証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号 | ○ | | | ○ |

・商号欄の*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(*)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。

加入協会名称: ①日本証券業協会、②一般社団法人日本投資顧問業協会、③一般社団法人金融先物取引業協会、④一般社団法人第二種金融商品取引業協会

販売会社情報一覧② ～投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは～

サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)／(為替ヘッジなし) ②

(2025年3月31日現在)

| 商号 | 登録番号等 | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---------------------------|---|---|---|---|
| 株式会社長野銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第63号 | ○ | | | |
| 南都まほろば証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第25号 | ○ | | | |
| 西日本シティTT証券株式会社 | 金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号 | ○ | | | |
| 野村證券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社八十二銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社八十二銀行(委託金融商品取引業者 八十二証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号 | ○ | | ○ | |
| 八十二証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号 | ○ | ○ | | |
| 浜銀TT証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号 | ○ | | | |
| 株式会社肥後銀行(委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| 株式会社百五銀行 | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第10号 | ○ | | ○ | |
| 百五証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第134号 | ○ | | | |
| ひろぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号 | ○ | | | |
| 広田証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第33号 | ○ | | | |
| 株式会社福邦銀行 | 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第8号 | ○ | | | |
| PayPay銀行株式会社 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号 | ○ | | ○ | |
| PayPay証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2883号 | ○ | | | |
| ほくほくTT証券株式会社 | 金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第24号 | ○ | | | |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | | ○ | |
| 松阪証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第19号 | ○ | ○ | | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 丸八証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第20号 | ○ | | | |
| 三田証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第175号 | ○ | | | |
| 三井住友信託銀行株式会社(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号 | ○ | ○ | ○ | |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| 三菱UFJ eスマート証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号 | ○ | ○ | ○ | |
| 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 水戸証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号 | ○ | ○ | | |
| 株式会社宮崎銀行 | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第5号 | ○ | | | |
| むさし証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号 | ○ | | | ○ |
| 株式会社武蔵野銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第38号 | ○ | | | |
| めぶき証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1771号 | ○ | | | |
| 株式会社横浜銀行 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第36号 | ○ | | ○ | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| リテラ・クリア証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第199号 | ○ | | | |
| ワイエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号 | ○ | | | |
| 岐阜信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第35号 | ○ | | | |
| 呉信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 中国財務局長(登金)第25号 | | | | |
| 神戸信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第56号 | | | | |
| 湖東信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第57号 | | | | |
| 埼玉縣信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第202号 | ○ | | | |
| 高松信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 四国財務局長(登金)第20号 | | | | |
| 豊田信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第55号 | ○ | | | |
| 新潟信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第249号 | | | | |
| 西尾信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第58号 | ○ | | | |

・商号欄の*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(※)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。

加入協会名称: ①日本証券業協会、②一般社団法人日本投資顧問業協会、③一般社団法人金融先物取引業協会、④一般社団法人第二種金融商品取引業協会

販売会社情報一覧③ ~投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは~

サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)予想分配金提示型 / (為替ヘッジなし)予想分配金提示型 (2025年3月31日現在)

| 商号 | 登録番号等 | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---------------------------|---|---|---|---|
| アイザワ証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3283号 | ○ | ○ | | ○ |
| あかつき証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第67号 | ○ | ○ | ○ | |
| 阿波証券株式会社 | 金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| 株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号 | ○ | | | |
| 岩井コスモ証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号 | ○ | ○ | ○ | |
| SMBC日興証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社SBIネオトレード証券(為替ヘッジなしのみ取扱) | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第8号 | ○ | | ○ | |
| OKB証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第191号 | ○ | | | |
| 岡地証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号 | ○ | ○ | | |
| 株式会社沖縄海邦銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 沖縄総合事務局(登金)第3号 | ○ | | | |
| 株式会社鹿児島銀行(委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第2号 | ○ | | | |
| 九州FG証券株式会社 | 金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第18号 | ○ | | | |
| 寿証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第7号 | ○ | | | |
| 篠山証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第16号 | ○ | | | |
| 株式会社静岡中央銀行(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| 新大垣証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第11号 | ○ | | | |
| 大和証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ちばぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号 | ○ | | | |
| 東海東京証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社東京スター銀行(※為替ヘッジありのみ) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第579号 | ○ | | ○ | |
| とうほう証券株式会社 | 金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第36号 | ○ | | | |
| 東洋証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号 | ○ | | | ○ |
| 南都まほろば証券株式会社 | 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第25号 | ○ | | | |
| 株式会社八十二銀行(委託金融商品取引業者 八十二証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号 | ○ | | ○ | |
| 八十二証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号 | ○ | ○ | | |
| 株式会社肥後銀行(委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 九州財務局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| 株式会社福邦銀行 | 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第8号 | ○ | | | |
| PayPay銀行株式会社 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号 | ○ | | ○ | |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | | ○ | |
| 松阪証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第19号 | ○ | ○ | | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| 三菱UFJ eスマート証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号 | ○ | ○ | ○ | |
| 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| むさし証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号 | ○ | | ○ | ○ |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ワイエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号 | ○ | | | |
| 遠州信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第28号 | | | | |
| 大垣西濃信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第29号 | | | | |
| 遠賀信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第21号 | | | | |
| 柏崎信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第242号 | | | | |
| 金沢信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| 岐阜信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第35号 | ○ | | | |
| 呉信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 中国財務局長(登金)第25号 | | | | |
| 埼玉縣信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第202号 | ○ | | | |
| 白河信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東北財務局長(登金)第36号 | | | | |
| 新庄信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東北財務局長(登金)第37号 | | | | |
| 関信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第45号 | | | | |
| 瀬戸信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第46号 | ○ | | | |
| 高松信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 四国財務局長(登金)第20号 | | | | |
| 但馬信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第67号 | | | | |
| 玉島信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 中国財務局長(登金)第30号 | | | | |
| 知多信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第48号 | | | | |
| 栃木信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第224号 | | | | |
| 豊田信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第55号 | ○ | | | |
| 新潟信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第249号 | | | | |
| のと共栄信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 北陸財務局長(登金)第30号 | | | | |
| 浜松磐田信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 東海財務局長(登金)第61号 | | | | |
| 姫路信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第80号 | ○ | | | |
| 兵庫信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 近畿財務局長(登金)第81号 | ○ | | | |
| 平塚信用金庫*(為替ヘッジなしのみ取扱) | 登録金融機関 関東財務局長(登金)第196号 | | | | |

・商号欄の*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(※)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。

加入協会名称: ①日本証券業協会、②一般社団法人日本投資顧問業協会、③一般社団法人金融先物取引業協会、④一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【本資料に関するご注意事項等】

【本資料に関してご留意いただきたい事項】

- 本資料は、三菱UFJアセットマネジメントが作成したファンド情報提供資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

【GICS(世界産業分類基準)について】

Global Industry Classification Standard(“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS&Pに帰属します。

●設定・運用は

三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会